

2016年ジュニア・サミット in 三重 提案書

～体験・交流プラン&歓迎交流行事～



平成27年12月25日

三重県

外務省国際文化交流審議官

新美 潤 様

「2016年ジュニア・サミット in 三重」にかかる提案書について

日頃より、伊勢志摩サミット開催に向けた三重県での準備等にご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ジュニア・サミットにつきまして、三重県桑名市を主会場とし、県内各地で視察、交流イベントを行う形で開催することを決定いただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

今回、ジュニア・サミット参加者に、日本の原風景ともいえる美しい自然や、その自然との共生の中で生まれ、大切に受け継がれてきた豊かな伝統・文化など、三重の魅力を体験・体感していただくため、県内分散型の体験・交流プラン及び三重ならではの歓迎交流行事についてご提案申し上げます。

本プラン等は、ジュニア・サミットの参加者や関係者等、来訪いただく方々にとって、三重が持つ、まさに日本そのものの魅力を深く感じていただく絶好の機会となるとともに、高校生をはじめとする県内の子どもたちにとっても、参加者等と交流を深めることで、得難い貴重な経験となると考えています。

県・市町が一体となって、県民をあげてジュニア・サミットの成功に向け準備してまいりますので、本提案をぜひ採用いただきますようお願い申し上げます。

平成27年12月25日

三重県雇用経済部

伊勢志摩サミット推進局長

西城 昭二

「三重のいちばん」をテーマとした体験・交流 プラン & 三重ならではの歓迎交流行事 (ご提案)

《「三重のいちばん」をテーマとした体験・交流プラン》

ジュニア・サミットにおける討議日程終了後、ジュニア・サミット参加者の皆さんが、県内5エリアに分散して各地を訪れ、三重の美しい自然や豊かな伝統・文化などを体験・体感いただくため、「日本(世界)一、日本(世界)初、日本(世界)唯一、日本(世界)有数」など、「三重のいちばん」をテーマに、県内の市町から提案のあった、とっておきの体験や交流プランをエリア別にまとめ提案します。

なお、本プランには、県内の高校生等も同行し、一緒に体験しながら参加者との交流を図りたいと考えています。

《三重ならではの歓迎交流行事》

分散型体験・交流の際、各地において、ジュニア・サミット参加者の皆さんを歓迎するため、県内市町から提案のあった、三重ならではの、または日本らしい、伝統芸能やパフォーマンスの披露、交流イベント等の歓迎交流行事をエリア別にまとめ提案します。

体験・交流プラン一覧

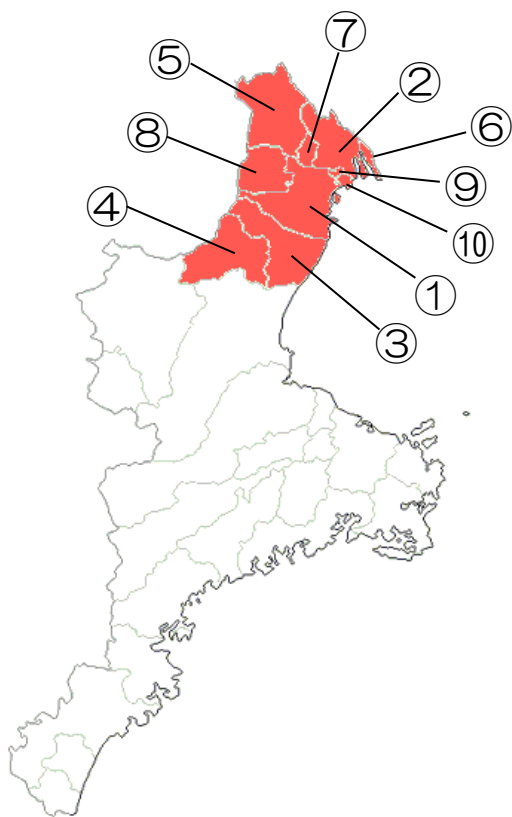
エリア	プラン名	伝統 歴史 文化	自然	環境 技術	掲載 箇所
北 勢	四日市萬古焼 <small>ばんこやき</small> の陶芸体験で四日市の伝統的な地場産業を学ぶ (四日市市)	●			P5
	六華苑 <small>ろっかえん</small> で日本文化を体験しよう！(桑名市)	●			P5
	日本初の国際サーキット鈴鹿サーキット探検ツアーと伝統産業体験・かぶ せ茶のふるまい(鈴鹿市)	●		●	P5
	日本の大動脈 東海道で唯一の歴史的町並み「関宿 <small>せきじゆう</small> 」を舞台とした環境 文化学習(亀山市)	●			P5
	西日本人気No.1のキャンプ施設で自然を満喫するアウトドア体験 (いなべ市)		●		P6
	太陽エネルギーでつくるクリーン電力の学習(木曽岬町)			●	P6
	こども歌舞伎稽古見学(東員町)	●			P6
	菰野の自然に触れて、感じて、思い出づくりを(菰野町)		●		P6
	東芝産業機器システム(株)の製造現場見学(朝日町)			●	P7
	中部電力(株)川越火力発電所施設見学(川越町)			●	P7
中 南 勢	青山高原の風車が作り出す次世代エネルギーと壮大な景観を体感しよう (津市)		●	●	P10
	深野だんだん田(棚田)での田植え体験(松阪市)	●	●		P10
	日本初！現役高校生が運営するレストラン「まごの店」(多気町)			●	P10
	日本遺産 平安体験～皇女 <small>さいおう</small> 斎王の世界(明和町)	●			P10
	清流宮川SUP(stand up paddle)(大台町)		●		P11
伊 賀	日本唯一のサンショウウオ専門水族館とオオサンショウウオが生息する溪 谷の見学(名張市)		●	●	P14
	日本唯一の忍者博物館で忍者を学び、忍者になって城下町めぐり (伊賀市)	●			P14
伊 勢 志 摩	体験！Cool Japan～和【WA】essence of Japan～(伊勢市)	●			P16
	真珠養殖発祥の地ミキモト真珠島を楽しむ(鳥羽市)	●	●		P16
	真円真珠のふるさと英虞湾 <small>あゑこ</small> で、宝石「真珠」を知る(志摩市)	●	●		P16
	「伊勢のしめ縄」づくり体験～伊勢地域に続く伝統文化に触れる～ (玉城町)	●			P16
	日本一の清流宮川の地で茶摘み、手もみ茶体験(度会町)	●	●		P17
	南伊勢町産本マグロ養殖漁場見学&えさやり体験(南伊勢町)		●	●	P17
東 紀 州	世界遺産熊野古道ヘルスツーリズム(尾鷲市)	●	●		P20
	世界遺産熊野古道の歴史・文化継承活動(熊野市)	●	●		P20
	～豊かな自然を次世代に～ 奇跡の清流銚子川でのあまご掴みどり体験 と熊野古道散策(紀北町)	●	●		P20
	世界遺産「川の参詣道 熊野川」における伝統の川舟 <small>さんだんぼ</small> 「三反帆」 (紀宝町)	●	●		P21

歓迎交流行事一覧

エリア	歓迎交流行事名	掲載箇所
北勢	伝統文化(茶道)によるおもてなし (四日市市)	P8
	桑名の石取祭 <small>いしどり</small> (桑名市)	P8
	鈴鹿墨を使った書道ワークショップ (鈴鹿市)	P8
	日本の伝統芸能に触れる歓迎交流(亀山藩御流儀心形刀流武芸形・関宿祇園夏まつり囃子) (亀山市)	P8
中南勢	松阪鈴おどりとダンスパフォーマンス (松阪市)	P12
	長龍神事 <small>ちやうろう</small> (多気町)	P12
	日本遺産 平安体験～皇女斎王の世界 <small>さいおう</small> (明和町)	P12
伊賀	伊賀流忍者の奥義 伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による実演 (伊賀市)	P14
伊勢志摩	日本の伝統文化 伊勢音頭を伊勢の中高生と踊ろう! (伊勢市)	P18
	海女が日本一多いまち鳥羽 海女小屋交流会 (鳥羽市)	P18
	国重要無形民俗文化財「安乗の人形芝居 <small>あのり</small> (安乗文楽)」上演と人形遣い体験 (志摩市)	P18
	玉丸城太鼓披露 (玉城町)	P18
東紀州	三重県を代表する民謡「尾鷲節 <small>おわせぶし</small> 」の歌・太鼓・踊りの披露と「尾鷲節」踊りの体験! (尾鷲市)	P22
	～一期一会～ 古民家茶道体験 おもてなし交流 (熊野市)	P22
	便ノ山神楽 <small>びんのやま</small> (紀北町)	P22

— 北勢エリア —

■ 北勢エリア10市町



市町名	人口	面積
① 四日市市	306,107 人	206.44 km ²
② 桑名市	141,088 人	136.68 km ²
③ 鈴鹿市	196,835 人	194.46 km ²
④ 亀山市	50,424 人	191.04 km ²
⑤ いなべ市	45,115 人	219.83 km ²
⑥ 木曾岬町	6,443 人	15.74 km ²
⑦ 東員町	25,410 人	22.68 km ²
⑧ 菰野町	40,372 人	107.01 km ²
⑨ 朝日町	10,468 人	5.99 km ²
⑩ 川越町	14,794 人	8.73 km ²

【人口】出典：平成 27 年 8 月 1 日現在推計人口（三重県統計課）
【面積】出典：三重県市町要覧（平成 27 年度版）

■ 特徴

北勢地域は三重県の北部に位置し、本地域の一部は、鈴鹿国立公園などに指定されており、御在所岳をはじめ鈴鹿山脈や養老山地へと雄大な景観が広がります。

また、関宿や坂下宿、白子宿など、東海道や伊勢街道沿いには、かつて宿場町や追分として賑わいをみせた町並みがみられます。沿岸部には、四日市港をはじめ、中京工業地帯の一翼として、石油化学コンビナートなどが立地する工業地帯が広がっています。



— 体験・交流プラン（北勢エリア） —

プラン名	内容	
<p>四日市萬古焼の陶芸体験で四日市の伝統的な地場産業を学ぶ</p> <p>場所 ばんこの里会館 (四日市市)</p>	<p>国の伝統的工芸品に指定されている「四日市萬古焼」は、江戸時代に桑名の商人沼波弄山(ぬなみ ろうざん)が、茶の趣味が高じて、茶器を焼き始めたのが始まりとされています。</p> <p>永遠に残るように、「萬古不易」の印を押したのが名前のいわれとされています。</p> <p>ばんこの里会館の工房にて、プロによる丁寧な指導のもと、陶芸の楽しさ、奥の深さを学び、オリジナル作品をつくっていただきます。</p>	 
<p>六華苑で日本文化を体験しよう!</p> <p>場所 六華苑 (桑名市)</p>	<p>和洋の様式が調和した明治・大正期を代表する貴重な文化遺産でもあり、国の重要文化財にも指定されている六華苑にて、日本のお茶を楽しんでいただいたり、着物の着付け体験をしていただきます。</p> <p>六華苑だからこそ実現できる五つの体験(見る・知る・学ぶ・感じる・味わう)で日本文化を楽しんでいただく内容となっており、歴史的建造物及び情緒あふれる庭園で着物を着て写真を撮影し、記念のお土産としてプレゼントします。</p>	 
<p>日本初の国際サーキット鈴鹿サーキット探検ツアーと伝統産業体験・かぶせ茶のふるまい</p> <p>場所 鈴鹿サーキット (鈴鹿市)</p>	<p>日本唯一、世界有数のF1サーキット「鈴鹿サーキット」で、世界最高レベルのレース運営の内側を間近で見、日本最高峰のチームピットの交流訪問、レースマシン乗車体験等、レースの生の迫力を体験します。日本のモビリティ文化の発展に寄与してきた鈴鹿サーキットの最新の設備・レースを通して、モータースポーツを中心とした現在の取組を学んでいただきます。また、日本一の生産量を誇る伊勢型紙と、墨として日本唯一の伝統的工芸品である鈴鹿墨の職人との体験・交流及び実演披露し、日本一の生産量を誇るかぶせ茶を試飲いただきます。</p>	 
<p>日本の大動脈 東海道で唯一の歴史的町並み「関宿」を舞台とした環境文化学習</p> <p>場所 東海道関宿 (亀山市)</p>	<p>東海道で唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、今もなお昔の佇まいを残す、関宿。関宿に住む人々は、過去から自らの暮らしと町並み保存を両立させ、歴史文化を継承してきました。</p> <p>誇りある美しい町並みが人の心を動かし、地域全体の保存活動に繋がった歴史について、関宿を歩きながら体験学習していただきます。また、まちの魅力に惹かれて移住した米国出身の伝統文化の継承者と一緒に持続可能なまちづくりについて意見交換を行い、古き良きものを大切にする日本の心や文化について交流学習できます。</p>	 

— 体験・交流プラン（北勢エリア） —

プラン名	内容	
<p>西日本人気No.1のキャンプ施設で自然を満喫するアウトドア体験</p> <p>場所 青川峡キャンピングパーク (いなべ市)</p>	<p>雄大な鈴鹿山脈と清流青川に囲まれた、西日本人気No.1の自然体験型キャンプ場である青川峡キャンピングパークにて、溪流釣りや沢歩き、登山や昆虫採集などのアウトドア体験を楽しんでいただけます。</p> <p>緑豊かな自然を満喫して、会議などで疲れた体をリフレッシュしていただけます。</p>	 
<p>太陽エネルギーでつくるクリーン電力の学習</p> <p>場所 木曾岬干拓地メガソーラー発電所 (木曾岬町)</p>	<p>木曾岬干拓地のメガソーラー発電所は、国内有数の規模を誇り、環境負荷の少ない再生可能エネルギーとして注目を集めています。この広大な施設を見学し、太陽エネルギーでつくるクリーン電力の学習をしていただけます。また、近隣の川越火力発電所(化石燃料発電)との比較により、その違いを学習します。</p> <p>(規模)・敷地面積 78ha ・パネル枚数約 20 万枚 ・最大出力 49 メガワット ・想定年間発電量 5,200 万 kWh/年 (約 14,500 世帯の年間使用電力量に相当)</p>	 
<p>こども歌舞伎稽古見学</p> <p>場所 東員町総合文化センター (東員町)</p>	<p>日本の伝統芸能を代表する歌舞伎。東員町においては、七世松本幸四郎丈を顕彰するとともに、伝統文化の振興を目的として、県内で唯一「こども歌舞伎」を実施しています。来年6月に開催予定の第21回目の「こども歌舞伎」の稽古風景を見学するなど、日本の伝統芸能にふれ、学んでいただけます。</p> <p>① こども歌舞伎 稽古風景の見学 (演目:白浪五人男) ② 法被を着用した記念撮影会 ③ 茶道体験(お茶・和菓子によるおもてなし)</p>	 
<p>菰野の自然に触れて、感じて、思い出づくりを</p> <p>場所 御在所ロープウェイ及びマコモ圃場 (菰野町)</p>	<p>湯の山温泉から御在所岳を結ぶ御在所ロープウェイは、全長 2,161m、高低差 780m、白い鉄塔は 61m で日本一の高さがあり、世界有数の規模を誇るロープウェイです。ゴンドラや山上からは、伊勢平野、伊勢湾が一望でき、スリル満点の空中散歩が体験できます。</p> <p>マコモは、日本に古くから伝わる植物で、イネ科の植物です。大昔の菰野町は、マコモが多く茂る野原で、そこを開墾し村づくりを始めたことが、町名の由来と言われています。森と清水に囲まれた日本の原風景ともいえる大正田で、マコモの田植えを体験していただけます。</p>	 

— 体験・交流プラン（北勢エリア） —

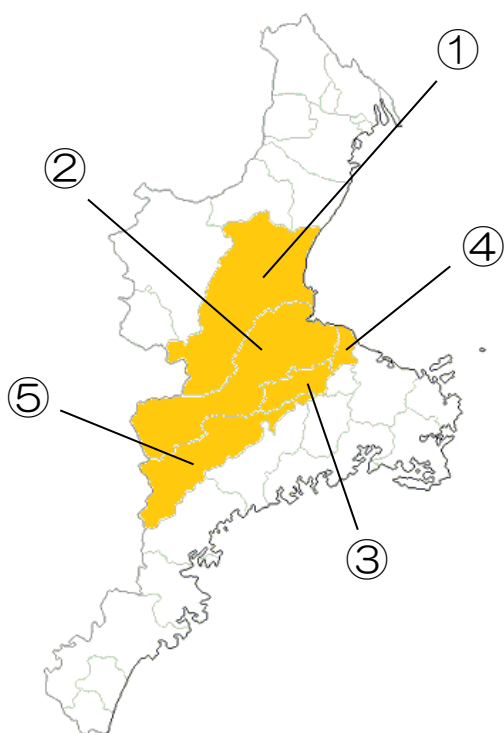
プラン名	内容	
<p>東芝産業機器システム(株)の製造現場見学</p> <p>場所 東芝産業機器システム(株) （朝日町）</p>	<p>社会インフラを支える電気製品として、東芝産業機器システム(株)が製造している産業、電力、交通関係のモーター、変圧器（誘導電動機（モーター）は、芝浦製作所が日本初）の製造の様子を見学いただきます。特に同社は80年近い歴史を持つ工場でもあり、昔からのモノづくりの精神が生きており、「モノづくりの日本」の姿を体感いただきます。また、近年の環境保全の意識の高まりから、国際的な基準である高効率規制を導入している製品を見学いただき、環境問題に対する製造業の取組についてご理解いただきます。</p>	 
<p>中部電力(株)川越火力発電所施設見学</p> <p>場所 中部電力(株)川越火力発電所 川越電力館テラ46 （川越町）</p>	<p>川越火力発電所は、LNG（液化天然ガス）を使用し、1・2号機の発電方式は、大容量機では世界初の主蒸気圧 31.0MPa、蒸気温度 566℃の超々臨界圧二段再熱方式を採用し熱効率 46.4%を誇ります。3・4号機は、ガスタービン入口のガス温度を 1,100～1,300℃級に高くし、高温排気ガスを排熱回収ボイラで有効利用することにより、従来に比べ高い熱効率 53.9%を誇る、国内有数の火力発電施設です。普段見ることのできない発電施設内や、エネルギーの重要性を体験できる川越電力館テラ46を見学していただきます。</p>	 

— 歓迎交流行事（北勢エリア） —

歓迎交流行事名	内 容	
<p>伝統文化(茶道) によるおもてなし (四日市市)</p>	<p>泗翠庵(しすいあん)は、日本古来の伝統文化(茶道・句会等)に親しむことができる場(木造平屋建、数寄屋造り)であり、落ち着いた和の雰囲気、茶道体験によるおもてなしをします。</p> <p>また、四季折々のお床を拝見しながら、お気軽にお菓子とお抹茶で一服していただける、いす席の茶席である立礼(りゅうれい)席も用意しています。</p>	 
<p>桑名の石取祭 (桑名市)</p>	<p>「日本一やかましい祭り」と称される桑名石取祭の祭車行事は、江戸時代初期に始まったものといわれ、桑名の伝統的な祭りの1つです。祭車総数 43 台、全国的に見ても単一の神社、一神事でこれほどの山車が一堂に会する祭りは非常に珍しく、華麗な装飾を施した祭車に鉦や太鼓をつけ、それらを一齐に打ち鳴らす音が、見る者を圧倒させる勢いある勇壮な祭りです。</p> <p>Jサミット参加者に、国指定重要無形民俗文化財にも指定されている石取祭を実際に体験してもらい、石取祭の迫力を感じていただきます。</p>	 
<p>鈴鹿墨を使った 書道ワークショップ (鈴鹿市)</p>	<p>国指定の伝統的工芸品「鈴鹿墨」を使った書道ワークショップを実施します。まず、書道家が墨を使って、大きな紙に「地球」「平和」等サミットに関連する文字を書き、そのあと、Jサミット参加者が墨をすり、筆を持って、書道家が書いた文字に関連する文字(英語または母国語)や絵を周りに書き、参加者全員でひとつの作品を作り上げます。</p> <p>日本古来の書道を通して、文化・伝統・歴史を発信できる交流行事を開催します。</p>	 
<p>日本の伝統芸能 に触れる歓迎交 流(亀山藩御流 儀心形刀流武芸 形・関宿祇園夏 まつり囃子) (亀山市)</p>	<p>亀山藩御流儀心形刀流武芸形は、亀山藩公認の武芸流儀で、現在は亀山のみに残された日本の古武道です。今も心形刀流保存赤心会により、伝承活動が続けられています。</p> <p>一方、関宿祇園夏まつりの開催時には、山車の巡行が行われ、笛や太鼓などによるお囃子が響き渡ります。</p> <p>日本の伝統芸能である古武道、お囃子を披露し、参加者を歓迎します。お囃子の中でも太鼓は、地元の子どもと一緒に気軽に体験できます。</p>	 

— 中南勢エリア —

■ 中南勢エリア5市町



市町名	人口	面積
① 津市	279,304 人	711.11 km ²
② 松阪市	165,166 人	623.64 km ²
③ 多気町	14,846 人	103.06 km ²
④ 明和町	22,520 人	41.04 km ²
⑤ 大台町	9,627 人	362.86 km ²

【人口】出典：平成 27 年 8 月 1 日現在推計人口（三重県統計課）
【面積】出典：三重県市町要覧（平成 27 年度版）

■ 特徴

中南勢地域には県庁所在地があり、本地域の一部は、室生赤目青山国立公園などに指定されており、布引山地、高見山地などの豊かな自然が広がっています。また、平野部では、稲作などのまとまりのある田園が広がり、松阪市飯南町では美しい棚田もみられます。



本地域内では、伊勢別街道、伊賀街道、初瀬街道、和歌山街道などが伊勢神宮に向けて伊勢街道に合流し、宿場町や追分の風情ある町並みが残っています。また、中部国際空港への海上アクセスの拠点が整備され、伊勢湾沿岸の津松阪港などには、工場や造船所が立地しています。



— 体験・交流プラン（中南勢エリア） —

プラン名	内容	
<p>青山高原の風車が作り出す次世代エネルギーと壮大な景観を体感しよう</p> <p>場所 青山高原風力発電施設（津市）</p>	<p>津市と伊賀市にまたがる青山高原一帯の日本最大級である風力発電施設群の見学を通じて、地球温暖化について考えるきっかけにするとともに、津市の自然資源等の素晴らしさを感じていただきます。</p> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置事業者による青山高原風力発電施設群の説明 ・青山高原風力発電施設の見学 	 
<p>深野だんだん田（棚田）での田植え体験</p> <p>場所 深野だんだん田（松阪市）</p>	<p>松阪市飯南町の深野地区は、松阪牛を育てる肥育農家や、古くから「深野和紙」と呼ばれる和紙の生産で知られています。また、日本棚田百選の1つに選ばれている「深野だんだん田」は、白猪山(しらいさん)南側の急斜面に開けた棚田で、室町時代中期から江戸時代初期にかけて開拓されたと言われており、幾重にも積まれた自然石が織り成す風景は、まさに石の芸術です。</p> <p>この「深野だんだん田」で、手作業での田植えを体験していただき、稲作から多くの文化を生み出してきた日本人の生活を感じていただきます。</p>	 
<p>日本初！現役高校生が運営するレストラン「まごの店」</p> <p>場所 高校生レストラン「まごの店」（多気町）</p>	<p>県立相可高等学校食物調理科は、調理師、パティシエなどのスペシャリストの育成、地域の食のリーダー養成を目指しています。その生徒達がクラブ活動として、高校生レストラン「まごの店」を運営しており、日本初の取組として高い評価をいただき、営業日は多くのお客様で賑わっています。生徒達は授業やレストランで研鑽を積み、国内外のコンクール等で輝かしい成績を収めています。</p> <p>生徒達の夢の実現に向けたひたむきな姿や彼らの料理を通して、和食の伝統文化やその技術、地域産品の味を紹介します。</p>	 
<p>日本遺産 平安体験～皇女齋王の世界</p> <p>場所 さいくう平安の杜・いつきのみや歴史体験館（明和町）</p>	<p>国指定史跡齋宮跡が広がる明和町。伊勢神宮に仕えた未婚の皇女・齋王が居住した地であり、平安時代の貴族の屋敷「寝殿造」をモデルとした「いつきのみや歴史体験館」において、十二単、直衣の試着体験を行うとともに、平安時代の遊び（貝合わせ、盤すごろく、蹴鞠など）を体験していただきます。</p> <p>また、本年9月にオープンした「さいくう平安の杜」も見学します。</p>	 

— 体験・交流プラン（中南勢エリア） —

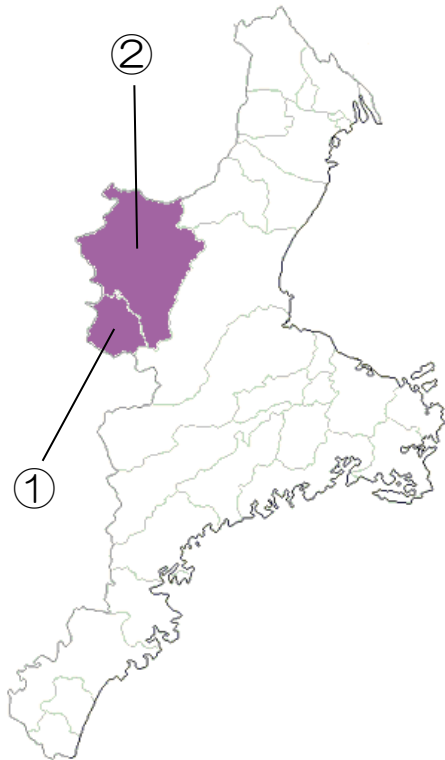
プラン名	内容	
<p>清流宮川 SUP (stand up paddle)</p> <p>場所 三瀬谷ダム湖 (大台町)</p>	<p>過去11回清流日本一を獲得した宮川でSUP体験を行っていただきます。</p> <p>美しい景色を望みながら、清流宮川で水上散歩を体験し、さらにより綺麗な宮川の支流にもSUPで行き、最高の景観と水の綺麗さを楽しんでいただきます。</p> <p>清流日本一もさることながら、他にはなかなかない「SUP」も一緒に体験できます。</p>	 

— 歓迎交流行事（中南勢エリア） —

歓迎交流行事名	内 容	
<p>松阪鈴おどりとダンスパフォーマンス (松阪市)</p>	<p>三重県・松阪市・松阪市民のコラボレーションにより、平成13年に開催された本居宣長没後200年事業として、本居宣長がこよなく愛した「鈴」をテーマとした「松阪鈴おどり」が誕生しました。鈴の音をシャンシャンと響かせながら、踊りの輪が一気に広がります。鈴おどりのメロディーが始まると自然と体が動き始め、Jサミット参加者も一緒に軽快に踊っていただくことができます。そして、ヒップホップのダンスパフォーマンスも披露し、会場全体に「ひとのわ」が広がります。松阪鈴おどりは、みえの国観光大使のあべ静江さんが歌っています。</p>	 
<p>長龍神事 (多気町)</p>	<p>長龍神事は、多気町の片野八柱神社に室町時代から伝わる神樂的な神事です。太古スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治した出雲の国の神話を象徴化して演じるもので、長龍の体内に飲み込まれた子どもたちを、天狗が引きずり出す様が、見物客の笑いを呼び人気があります。</p>	 
<p>日本遺産 平安体験～皇女齋王の世界 (明和町)</p>	<p>天皇に代わり伊勢神宮の天照大神に仕え、日本の平安を祈る日々を送った皇族女性「齋王」。 今秋復元した「さいくう平安の杜」のおもてなしの建物において、齋王たちが過ごした雅な世界を堪能していただくため、平安茶会、齋王の舞、齋王群行の再現などを披露します。</p>	 

— 伊賀エリア —

■ 伊賀エリア 2市



市町名	人口	面積
① 名張市	78,190 人	129.77 km ²
② 伊賀市	91,876 人	558.23 km ²

【人口】出典：平成 27 年 8 月 1 日現在推計人口（三重県統計課）
【面積】出典：三重県市町要覧（平成 27 年度版）

■ 特徴





伊賀地域は、四方を山に囲まれた盆地に城下町や街道を中心に発達した歴史的な都市構造がみられ、山麓部では美しい農村集落が点在しています。

本地域の一部は、室生赤目青山国定公園などに指定され、緑豊かな山々が連なっており、上野盆地内の平地部では、田園景観が広がります。



また、中心市街地では、城下町の町割りの残る町並みがみられ、大和街道、伊賀街道、初瀬街道などの宿場町や追分では、歴史的な町並みがみられます。郊外には、広域交通網を生かした工業団地や住宅団地が立地しています。



— 体験・交流プラン（伊賀エリア） —

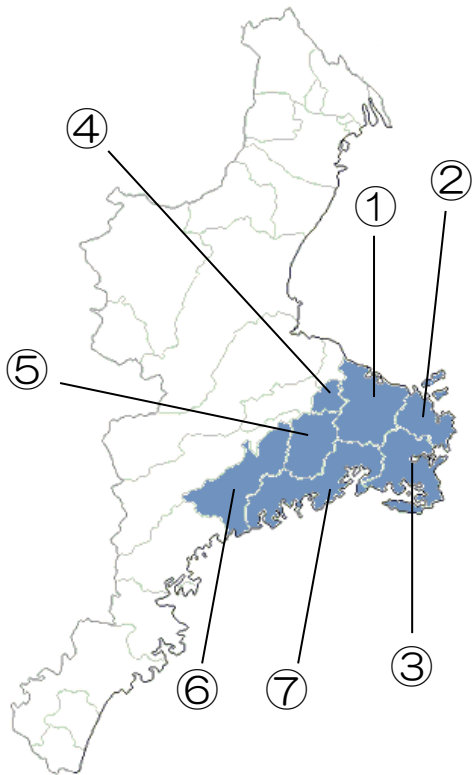
プラン名	内容	
<p>日本唯一のサンショウウオ専門水族館とオオサンショウウオが生息する渓谷の見学</p> <p>場所 日本サンショウウオセンター (名張市)</p>	<p><u>日本唯一のサンショウウオ専門水族館「日本サンショウウオセンター」</u>にて、センターで飼育している様々なサンショウウオや食用として輸入された中国種と在来種の交雑種の生態について説明し、<u>自然環境と生態系への影響等を学びます。</u></p> <p>その後、日本在来種のオオサンショウウオが生息する<u>平成の名水百選</u>にも選ばれた<u>赤目四十八滝渓谷内</u>を、オオサンショウウオを探しながら<u>散策</u>します。</p>	 
<p>日本唯一の忍者博物館で忍者を学び、忍者になって城下町めぐり</p> <p>場所 伊賀流忍者博物館及び伊賀上野NINJAフェスタ2016 (伊賀市)</p>	<p><u>伊賀流忍術発祥の地</u>である伊賀市で、<u>一日忍者体験</u>を行っていただきます。</p> <p>まず、<u>忍者衣装に着替えて</u>忍者になった後、日本唯一の忍者をテーマにした博物館で忍者について学びます。その後、日本を代表する忍者集団「<u>阿修羅</u>」による<u>忍者ショーを見学</u>して、<u>本物の手裏剣</u>を投げてもらいます。その後、忍者衣装を着たまま、城下町エリアで開催中の<u>伊賀上野NINJAフェスタ</u>に参加してもらい、城下町の風情を楽しみながら、忍者体験を行っていただきます。昼食は<u>忍者チラシ</u>(ちらし寿司)をご用意します。</p>	 

— 歓迎交流行事（伊賀エリア） —

歓迎交流行事名	内容	
<p>伊賀流忍者の奥義 伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による実演 (伊賀市)</p>	<p>連日、伊賀流忍者博物館において、忍者の技を本格的な演武を交えて紹介している、<u>日本を代表する忍者集団「阿修羅」による実演ショー</u>を行います。</p> <p>本物の日本刀や2丁鎌を使った<u>試し切り</u>や、<u>手裏剣打ち</u>の技など、本格的な忍者の技を披露します。</p> <p>年間 1,000 ステージ以上の公演に裏付けられた迫力あるショーは、伊賀流忍者博物館を訪れる<u>海外からのお客様にも人気が高く</u>、伊賀市の海外プロモーションのみならず、三重県や政府の海外ミッションでも非常に高い評価を受けています。</p>	 

— 伊勢志摩エリア —

■ 伊勢志摩エリア7市町



市町名	人口	面積
① 伊勢市	126,478 人	208.35 km ²
② 鳥羽市	19,227 人	107.34 km ²
③ 志摩市	50,124 人	178.94 km ²
④ 玉城町	15,477 人	40.91 km ²
⑤ 度会町	8,256 人	134.98 km ²
⑥ 大紀町	8,951 人	233.32 km ²
⑦ 南伊勢町	12,705 人	241.89 km ²

【人口】 出典：平成 27 年 8 月 1 日現在推計人口（三重県統計課）
【面積】 出典：三重県市町要覧（平成 27 年度版）

■ 特徴

伊勢志摩地域は伊勢神宮を中心に発展し、美しいリアス式海岸と漁村や漁港に特徴があり、平野部は少なく山地が海へと繋がり、市街地を包む神宮林や河川の清流など、風光明媚な地域です。



本地域の多くが伊勢志摩国立公園などに指定されており、伊勢湾や熊野灘沿岸には、変化に富んだ美しい海の風景が広がります。また、本地域は、伊勢神宮をはじめ、歴史・伝統・文化を伝える神社や建造物のほか、テーマパークや宿泊施設などが多く、観光リゾート地として発展しています。



— 体験・交流プラン（伊勢志摩エリア） —

プラン名	内容	
<p>体験！Cool Japan ～和【WA】 essence of Japan ～</p> <p>場所 伊勢・安土桃山 文化村 (伊勢市)</p>	<p>・忍者ショー実演…歴史に暗躍した忍びの真の姿、働き、精神を忍者アクションを通して楽しみながら観覧いただきます。織田信長の安土城を原寸大で復元した日本唯一の城の前で披露します。</p> <p>・花魁道中実演…江戸時代に栄えた町人文化の象徴たる、絢爛豪華な花魁道中を観覧いただきます。</p> <p>・吹き矢・手裏剣・弓矢体験…忍器を使用し、忍者体験をします。</p> <p>・和服着付け体験…時代衣装や浴衣などの変身体験。復元安土城の前での撮影会などが可能です。</p>	 
<p>真珠養殖発祥の地ミキモト真珠島を楽しむ</p> <p>場所 ミキモト真珠島 (鳥羽市)</p>	<p>1893年、ミキモトの創業者御木本幸吉翁が<u>世界で初めて真珠の養殖に成功した地が、ミキモト真珠島</u>です。「真珠王」と呼ばれた御木本幸吉の生涯を紹介するとともに、「核入れ手術」をはじめとする養殖方法から、ネックレスなどの製品になるまでの工程を説明します。また、養殖した貝から<u>真珠をとり出す工程</u>を体験します。(とり出した真珠はプレゼントします。)</p> <p>さらに、かつて真珠の養殖にとってなくてはならない存在であった<u>海女の潜水実演を観覧</u>します。</p>	 
<p>真円真珠のふるさと英虞湾で、宝石「真珠」を知る</p> <p>場所 英虞湾内の養殖場・加工場 (志摩市)</p>	<p>「真珠」の歴史の中で、<u>英虞湾</u>は世界的にも非常に重要な意味を持つ場所です。真珠は太古の昔から貴重な宝石でしたが、100年ほど前に<u>御木本幸吉翁が英虞湾で養殖した真珠を世界に広め</u>、今では庶民にも手が届くようになりました。真珠の世界を変えたのは英虞湾ですが、この歴史は広く知られていません。</p> <p>この英虞湾で養殖業を営む<u>生産者等の説明を受け、真珠ができるメカニズムを学ぶ</u>とともに、<u>アコヤ貝からの珠出し体験</u>を通じて、真珠がなぜ世界を魅了したのか、目の前で生まれるその美しさを感じていただきます。</p>	 
<p>「伊勢のしめ縄」づくり体験 ～伊勢地域に続く伝統文化に触れる～</p> <p>場所 (有)角谷産業 (玉城町)</p>	<p>しめ縄が飾られているその先は神域であり、厄を寄せ付けないという意味があり、本来はお正月の時期のみ玄関先などに飾られますが、伊勢志摩地方では、一年中しめ縄を飾るという風習があります。<u>伊勢のしめ縄生産量随一の(有)角谷産業で、しめ縄の由来や地域の風習などを学び、しめ縄づくり体験</u>を通して、日本固有の伝統文化に触れていただき、文化交流を図ります。</p>	 

— 体験・交流プラン（伊勢志摩エリア） —

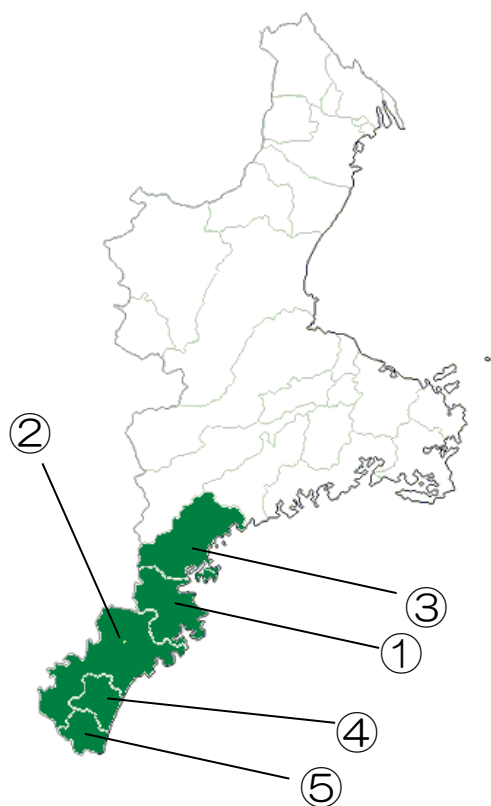
プラン名	内容	
<p>日本一の清流宮川の地で茶摘み、手もみ茶体験</p> <p>場所 度会町地内の茶園（度会町）</p>	<p>伊勢茶の産地度会町で、日本一の清流宮川を眼下に茶農家の指導により、日本古来の伝統である<u>日本茶（緑茶）</u>を、<u>茶葉から摘み取る体験</u>を行っていただきます。また、三重県独自の手法として「片手葉揃揉み」を受け継ぐ、三重県手もみ茶技術伝承保存会長の指導により、手もみで仕上げる<u>手もみ茶の体験</u>を行っていただきます。</p> <p>毎年、産業体験で手摘みを経験している県立南伊勢高等学校度会校舎の生徒と一緒に体験し、彼らの経験や地域の特性などをディスカッションします。</p>	 <p>The image shows two scenes related to tea. The top scene shows people in a tea field, some wearing hats, engaged in tea picking. The bottom scene shows people in white uniforms working with tea leaves in a wooden tray, likely the 'hand-picked tea' experience mentioned in the text.</p>
<p>南伊勢町産本マグロ養殖漁場見学&えさやり体験</p> <p>場所 神前湾養殖漁場（南伊勢町）</p>	<p><u>本マグロの養殖場</u>としては日本最北端といわれる南伊勢町において、<u>マグロのえさやり体験</u>ができます。港にてレクチャーの後、地元神前浦の漁師さんの漁船で漁場まで行き、自らの手でえさをあたえます。巨大マグロを目の前に海の仕事の醍醐味が味わえます。また、<u>塩作り体験</u>や<u>カゴ網体験</u>もできます。</p>	 <p>The image shows two scenes related to tuna farming. The top scene shows a fishing boat at a pier with people on board. The bottom scene shows a large group of people, many wearing orange life jackets, gathered on a pier or boat, likely participating in a net fishing experience.</p>

— 歓迎交流行事（伊勢志摩エリア） —

歓迎交流行事名	内 容	
<p>日本の伝統文化 伊勢音頭を伊勢の 中高生と踊ろう！ （伊勢市）</p>	<p>昔は日本各地にお伊勢参りをするための組織が作られ、その中で選ばれた人がお伊勢参りに来ていました。各地からの参拝者が<u>伊勢音頭</u>を覚えて帰り、地元へ伝えたものが現在の盆踊りなどとなり踊り継がれています。Jサミット参加者に<u>伊勢の中高生と一緒に伊勢音頭を踊る体験</u>をしていただきます。「荷物にならない日本土産」として、ぜひ各国へ伊勢音頭をお持ち帰りください。</p> <p>事前に伊勢の中高生が、<u>伊勢音頭の歌詞を英訳</u>し、唄の内容がわかるようにします。</p>	 
<p>海女が日本一多い まち鳥羽 海女小屋交流会 （鳥羽市）</p>	<p><u>海女が日本一多いまち鳥羽</u>で、<u>海女小屋体験</u>や<u>伝統芸能「九鬼水軍太鼓」の披露</u>など歓迎の交流会を行います。</p> <p><u>海女小屋体験</u></p> <p>海女小屋は、海女さんが海女漁を行うときに休憩したり、火を焚いて、潜水作業で冷えた体を温めたりするところです。海女さんたちがおいしい魚介類を食べたり、団らんしたりする楽しいひとときを、現役の海女さんたちと一緒に体験・交流していただきます。</p>	 
<p>国重要無形民俗文化財「安乗の人形芝居(安乗文楽)」 上演と人形遣い体験 （志摩市）</p>	<p>日本の伝統芸能である人形浄瑠璃を通じて、古くから続く日本の伝統文化の素晴らしさをJサミット参加者に感じていただけるよう、<u>国重要無形民俗文化財「安乗の人形芝居(安乗文楽)」</u>を上演します。</p> <p>人形芝居は、地域ぐるみで後継者を育成し、伝統を守り続けているため、<u>400年以上</u>にわたり地域において<u>伝承されています</u>。伝統を守る地域づくりの観点も含め、安乗人形芝居保存会のメンバーが説明を行うとともに、実際に<u>参加者に人形を触れてもらう体験</u>も行います。</p>	 
<p>玉丸城太鼓披露 （玉城町）</p>	<p>2016年に25周年を迎える玉城町の郷土芸能「<u>玉丸城太鼓</u>」。玉丸城太鼓保存会では<u>子どもたちのグループ「鼓童会」</u>も結成しています。日頃は福祉施設や地域イベントに参加し、地域の活性化と青少年の健全育成に寄与しています。</p> <p><u>太鼓演奏</u>を披露するとともに、Jサミット参加者に実際に和太鼓をたたき体験をしていただき、交流を深めます。</p>	 

— 東紀州エリア —

■ 東紀州エリア5市町



市町名	人口	面積
① 尾鷲市	17,953 人	192.71 km ²
② 熊野市	17,727 人	373.35 km ²
③ 紀北町	16,678 人	256.53 km ²
④ 御浜町	8,784 人	88.13 km ²
⑤ 紀宝町	11,088 人	79.62 km ²

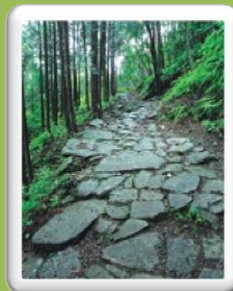
【人口】出典：平成 27 年 8 月 1 日現在推計人口（三重県統計課）
【面積】出典：三重県市町要覧（平成 27 年度版）

■ 特徴

東紀州地域は、紀伊山地と熊野灘との間に挟まれたわずかな平地部が熊野灘沿いに点在し、起伏に富んだ紀伊山地と熊野灘の美しいリアス式海岸や七里御浜が望め、特徴のある農村や漁村とともに熊野古道が地域の歴史の奥深さを醸し出しています。

本地域の一部は、吉野熊野国立公園に指定されており、原生林やスギ・ヒノキが美しい森林、深い渓谷などの眺望が楽しめます。



山間部では、世界遺産熊野古道伊勢路の苔むした石畳と緑深い森林が、神秘的な景観を醸し出しています。



— 体験・交流プラン（東紀州エリア） —

プラン名	内容	
<p>世界遺産熊野古道ヘルスツーリズム</p> <p>場所 世界遺産熊野古道「馬越峠」他（尾鷲市）</p>	<p><u>世界遺産熊野古道</u>の中でも苔むした石畳が2kmにわたって続く「<u>馬越峠</u>」は人気のコースです。尾鷲市では、三重大学と連携し、古道ウォークでのリラックス効果を検証し、尾鷲セラピストによるヘルスツーリズムを行っています。<u>古道ウォーク</u>とともに、尾鷲ヒノキを使い日本建築の伝統を守りながら、木造の美しさ、力強さを表現した<u>県立熊野古道センター</u>での<u>歴史文化の学習</u>、世界初の深層水淡水ミストサウナや世界的にも珍しい「<u>みえ尾鷲海洋深層水</u>」を使用した<u>温浴体験</u>、地元のお母ちゃん達が<u>地元食材で作る郷土料理</u>を味わっていただきます。</p>	 
<p>世界遺産熊野古道の歴史・文化継承活動</p> <p>場所 世界遺産熊野古道「松本峠」他（熊野市）</p>	<p><u>県立木本高等学校</u>では、30年近く、「<u>世界遺産熊野古道の浜街道</u>」と浜街道につながる「<u>西郷川</u>」の<u>清掃活動を継続</u>して行っています。また、世界遺産熊野古道に隣接することもある、熊野古道の歴史、文化、世界遺産の持つ意味について学習しています。このような活動により<u>県内の高等学校で唯一ユネスコスクールに認定</u>されています。<u>Jサミット参加者と木本高校の生徒が交流</u>することにより三重県の美しい自然や豊かな伝統・文化を体験していただきます。</p>	 
<p>～豊かな自然を次世代に～ 奇跡の清流銚子川でのあまご掴みどり体験と熊野古道散策</p> <p>場所 銚子川、世界遺産熊野古道「馬越峠」（紀北町）</p>	<p><u>奇跡の清流として知られる銚子川</u>。河口まで透明度が保たれ、多様な生物の営みがつぶさに観察できる河川は世界に誇れる三重県の宝です。この銚子川環境保全団体と交流を行い、川に対する理解を深めていただいた後、<u>あまごの掴みどり</u>を行います。あまごを塩焼きにして<u>召し上がっていただく事</u>により、日本の自然豊かな川がもたらす恩恵を五感で感じていただきます。</p> <p>塩焼きが仕上がるまでの時間は、美しい石畳が現存する新緑の<u>世界遺産熊野古道「馬越峠</u>」を語り部の案内で楽しみ、<u>山の自然</u>にも触れていただきます。</p>	 

— 体験・交流プラン（東紀州エリア） —

プラン名	内容	
<p>世界遺産「川の参詣道 熊野川」における伝統の川舟「三反帆」</p> <p>場所 世界遺産「熊野川」（紀宝町）</p>	<p><u>熊野川</u>は、日本一雨が多いと言われる大台ヶ原と大峰山を源流とし、熊野灘にそそぐ一級河川で、熊野川流域には、特徴的な気候や地形から今も美しい景観と豊かな生態系が残っています。また、平安時代に上皇達が熊野三山への参詣道として熊野川を下っていたことから、<u>世界遺産に登録</u>されました。<u>川の参詣道</u>として世界遺産に登録されているのは、世界的にも熊野川だけであり、歴史的にも価値を有しています。</p> <p>熊野川で使われていた<u>伝統の川舟「三反帆」に乗船</u>いただき、<u>熊野の自然と歴史を体感</u>していただきます。</p>	 

— 歓迎交流行事（東紀州エリア） —

歓迎交流行事名	内 容	
<p>三重県を代表する民謡「尾鷲節」の歌・太鼓・踊りの披露と「尾鷲節」踊りの体験！ （尾鷲市）</p>	<p>三重県を代表する民謡「尾鷲節」は、今から400年前の「大坂夏の陣」の戦いで豊臣側について敗れた真田一族が、涙ながらに紀州路、尾鷲に身を匿われ、その思いを歌ったのが始まりと言われていいます。大正14年に大阪でレコード化され、その後は有名な吉川英治や野口雨情らの作詞による歌詞も増え、現在の尾鷲節となっています。昭和29年には、全国民謡大会で第3位を獲得し、以来、三重県の代表民謡となっています。これらの歴史も含め、日本の伝統芸能である民謡に触れて、踊りを体験していただきます。</p>	
<p>～一期一会～ 古民家茶道体験 おもてなし交流 （熊野市）</p>	<p>熊野市内の古民家を改修した「熊野古道おもてなし館」で、県内の高等学校で唯一ユネスコスクールに認定されている県立木本高等学校の茶道部による「お茶」のおもてなしを通し、日本文化を体験してもらう歓迎交流行事を行います。また、Jサミット参加者にも実際にお茶を点ていただくことで、古来より受け継がれてきた日本の伝統文化である茶道から、「わび・さび」の精神や「おもてなし」の精神を伝え、サミットを契機として世界に茶道文化を発信します。</p>	
<p>便ノ山神楽 （紀北町）</p>	<p>270年以上の歴史を誇る便ノ山神楽は、四日市の阿倉川の神楽宗家（池田家）の指導を受け、戦前、戦後と次代の若い衆に受け継がれて現在に至っています。 神楽舞は、古くからある日本の伝統芸能であり、Jサミット参加者に日本らしい歓迎行事として楽しんでいただきます。</p>	